

Kita no Kawaraban

北 の 瓦 版

URL <http://www.do-shokoren.com/>

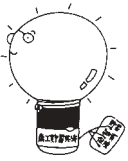
北海道商工会連合会

〒060-8607 札幌市中央区北1条西7丁目 プレスト1・7ビル

Tel (011) 251-0101代 / FAX (011) 271-4804

編集人：事務局長 北山 隼 / 定価：1部50円 / 隔月1回1日発行

会員の年間購読料は会費に含めていただいております。

貯める・安心・借りられる——
掛金ひとつで3つの備え
商工貯蓄共済この先、
アカルイ。

お申し込みは

商工会

北海道商工会連合会

商工会の機能充実に向けた 組織体制の強化

北海道商工会連合会会長 有 岡 惇 二



新年明けましておめでとうございます。平成十八年の新春を迎え、謹んでお慶び申し上げます。

皆様には、平素、地域の総合的な発展と商工業の振興に特別なご尽力を賜り、心から敬意と感謝を申し上げます。

昨年は、道民にとって長年の悲願でありました北海道新幹線の工事が新青森・新函館間で進められることになり、また、知床が世界自然遺産に登録されるなど、商工会地域に関係する明るい話題が伝えられました。

しかしながら、北海道の経済全体を見ますと、全国的には景気回復基調にありますが、道内における製造業の構成比率が低く、建設業の公共事業の依存度が高いといった構造的な問題も

新春を迎えて

あり、依然として出遅れ感から脱し得ない状況にあります。こうしたことから、商工会は地域経済を代表する組織として、中小企業の経営革新や地域活性化等による地域づくりをどのよう

に考え実行していくのかを、今まさに問われております。私も商工会を取巻く情勢を見ましても、昨年四月施行の市

町村合併新法に基づく新たな合併構想策定の動きや三位一体改革による商工会関係補助金の税源移譲、そして、道の財政立て直しプランの見直しによる補助金削減など、一段と厳しいものがあります。

このような中、道商工連として、商工会の合併・広域連携について、自治体の新たな枠組みを視野に入れ、広範な地域で協議等が進められるよう支援体制の強化を図るとともに、三位一体改革や道の財政再建に係る補助金等の問題に関しては、

道及び道議会に対して、小規模事業対策の重要性の確認と予算の確保などを、継続的かつ強力に要請して行く所存です。

現在、道商工連の組織改革を進めるため、「組織再編等検討委員会」を設置し、財政再建の方途や商工会の組織機能充実に向けて、支所再編を含めた支援体制等のあり方について協議を重ねており、方向性がまとめられました。管內商工連を通じて報告申し上げ意見集約等を進めてまいります。

また、商工会及び道商工連の組織改革を進める際には、まず、職員の意識改革が必要で、地域活性化や会員企業の新たなニーズにこたえるにも、資質の向上が求められているため、「人事管理制度検討委員会」を設置し、採用・任用の基準、昇級・昇格等の基準、人事交流の基準などの見直しを進めてまいります。

会員企業と商工会の発展、地域経済の活性化に向けて道商工連役員一同邁進していきたくと存じますので、倍旧のご協力をお願い申し上げます。

全道商工会及び会員の皆様から祈念申し上げ、年頭のごあいさついたします。

謹んで新年のごあいさつを申し上げます

平成18年元旦

北海道商工会連合会

【会長】 有岡惇二 (津別町)

【副会長】 松久恭治 (芽室町)

藤守光治 (美深町)

花巻 徹 (大野町)

佐藤紀二 (音別町)

大山弘行 (浜益村)

【専務理事】 五十嵐洋一

【理事】 中島修一 (厚沢部)

朝倉 満 (大成町)

陰能次一 (真狩村)

岩澤克明 (神恵内村)

奈良健二 (北村)

中村彰利 (永山)

荒尾孝司 (比布)

兼平忠義 (遠別)

木下耕一 (豊富町)

佐藤 栄 (常呂町)

川田憲秀 (白老町)

新田富夫 (鶴川町)

富永 信 (三石町)

藤江英二 (大樹町)

運上欽也 (厚岸町)

篠田 紘 (別海町)

残間一憲 (商工青連)

堀江育子 (商工安連)

【監事】 木元 護 (木古内)

佐藤義明 (妹背牛)

【顧問】 桜 彰 (前会長)

北海道商工共済協同組合

新しい年を迎えて

年頭にあたって

全国商工会連合会会長

清家 孝



新年明けましておめでとうございます。初春

を迎えるにあたり、一言ごあいさつを申し上げます。

昨年、我国経済は、企業収益が改善し、設備投資や個人消費も増加するなど、緩やかな回復を示していると言われましたが、商工会地域の中小企業のおかれている現状は、原油や原材料の高騰、競争の激化などにより、景気回復を実感する声は少なく、依然として厳しい経営状況が続いております。

こうした状況下、政府においては、郵政民営化に続き、三位一体改革、政府系金融機関の再編に取り組み、大枠に関する結論を取りまとめました。その内容に

ついてはすでにご高承のとおりであります。三位一体改革は、小規模企業政策に大きな影響を及ぼすものであり、場合によっては都道府県ごとに小規模企業政策に格差が生ずることも懸念されることから、私共は小規模企業政策は国の責任において実施すべきである旨、重ねて主張して参りました。また、政府系金融機関の再編については、小規模企業者の最後の拠り所であるマル経制度の維持存続等を強く訴えて参りました。政府系金融機関の再編に当たっては、私共の主張は概ね理解されたと認識しておりますが、三位一体改革については理解していただくことができず、小規模事業経営支援事業費補助金が全額都道府県に移譲される結果となりましたことは、誠に残念であります。会員の皆様、商工会・都道府県連の皆様には、私共の主張を実現するため、特段のご支援とご支持を賜りました。ここに謹んでお礼申しあげる次第であります。

小規模事業者に対するきめ細かな経営支援や、文化の伝承、福祉、防犯・防災など地域の暮らしに貢献してきた実績を踏まえ、持ち前の特性を活かしながら、これまで以上に中小企業の成長やまちづくりに対する使命を果たし、会員、行政、並びに地域住民からも頼りにされる商工会であり続けなければなりません。そのためには、商工会・都道府

年頭所感

北海道経済産業局長

内山 俊一 氏



新年あけましておめでとうございます。平成十八年の新春を迎え、一言ごあいさつ申し上げます。

昨年、我が国は、少子高齢化、国際競争の激化、エネルギー環境制約の高まりなどの大きな社会環境変化に直面しています。こうした環境変化は、産業集積の少ない北海道経済において、特に大きな影響を及ぼすこととなります。これに対処するためには、北海道経済の将来を中長期的に見通し、自律的で力強い経済産業社会を構築することが必要であり、国、自治体、企業、金融機関、大学等が一体となって行動していくことが極めて重要です。

このため、北海道経済産業局は、我が国及び北海道の経済産業社会の将来を見据え、経済産業省の有する多くの海外拠点と全国に所在する地方経済産業局や関係機関とのネットワークをフルに活用し、「世界の中の北海道、日本の中の北海道」を視野に入れながら、グローバルな環境変化に即応した政策実施機関として、次の施策を迅速かつ効果的に実行してまいります。

まず産業振興の観点では「北海道スーパードラスター振興戦略」「北海道グリーンビジネス振興プログラム」を推進し、情報産業、バイオ産業、環境産業などの新産業の創出・育成に向け、戦略的に取り組んでまいります。また、「北海道産業パワーアッププログラム」について、観光産業やものづくり産業の活性化、地域ブランドの形成といった北海道の潜在力の強化をより広範に進め、地域経済を支える産業群の活性化を進めてまいります。いずれにおいても、産学官さらには金融機関との連携を強化しつつ、技術基盤の確立、販路開拓支援等の具体的施策を展開するとともに、特に世界的な競争環境を勝ち抜く企業群の創出に向けて、アジア、米国、欧州等、海外との連携強化も図ってまいります。

加えて、新事業、新産業の創出や地域企業の競争力強化を図るため、昨年度内の知的財産関係機関の連携により設置された「北海道知的財産戦略本部」の下、知的財産の創造、保護等を進め、特に中小企業における活用を促進を図ってまいります。

次に、産業発展を支える基盤づくりとして、将来の北海道の産業を担う人材育成に向け、若年者の就業支援策である「ジョブカフェ北海道」の機能充実を図るほか、製造現場の核人材や観光産業などサービス産業人材の育成、中等教育におけるキャリア教育の充実を進めてまいります。

さらに、北海道経済を支える中小ベンチャー企業への支援も重要です。昨年からスタートした、異業種連携による新事業にチャレンジする中小企業を支援する「新連携支援」を一層推進していくとともに、北海道中小企業再生支援協議会を軸とした中小企業の再生支援に取り組むなど、中小企業施策の着実かつ積極的な展開に努めてまいります。

また、国際的な原油価格の上昇への適切な対応、電力の安定供給、省エネルギーの推進、風

力、雪氷熱等の新エネルギー導入の促進などの総合エネルギー施策の展開、道民の日常生活にも密接な環境リサイクル、消費生活、中心市街地などの社会的課題に即応した取り組みを行ってまいります。

以上、所信の一端を申し述べましたが、道内にあつては地域に密着して地域経済の実態を十分に把握し、かつ関係機関との連携を図りつつ国内他地域や諸外国との経済交流等を促進し、北海道経済の発展による我が国経済への貢献を目指して、力強

年頭所感

北海道知事

高橋はるみ氏



新年明けましておめでとうござい
ます。皆様

とともに新しい年を迎えられましたことを、大変嬉しく思います。

思えば、本当に早いもので、私が北海道知事に就任してから三回目の新春を迎えました。この間、皆様には平素から道政各

い地域経済や産業づくりに最大限の努力をし、特に、チャレンジする企業、人材、地域を積極的に応援してまいります。

まずは、今ある諸課題を乗り越えていくため、今まで以上にスピード感を持って総力を尽くし行動してまいる決意でございますので、関係各位の皆様の一層のご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。最後にありますが、平成十八年が皆様方にとりまして輝かしい年となりますよう、心から祈念申し上げます。

般にわたり、さまざまな形で深いご理解と温かいご支援を賜り、心から感謝を申し上げます。

そして、今年は私にとって、就任四年目を迎える一つの節目の年となります。私自身、いま改めて初心に立ち返って今後の道政に取り組む決意を一層強くしているところであり、今後、私が目指す「新生北海道の創造」という夢の実現に向けて、新たな一歩を力強く踏み出してまいりたいと考えています。

さて、昨年を振り返りますと、知床の世界自然遺産の登録や北海道新幹線の着工といった長年の道民悲願の実現をはじめ、駒

大苦小牧高校の夏の甲子園連覇や旭山動物園の躍進など、道民に夢と希望、そして北海道の自信を呼び起こさせる明るい出来事が続いた一年であつたと実感しています。

また、これまで推進してきたさまざまな取組などを通じて、雇用面での改善や観光入込客数の回復、IT・バイオ産業の集積、あるいは食や観光の分野で新たな市場開拓やブランド化を目指す動きなど、北海道の明日につながる「活性化の芽」が次々と芽吹き始めているという私なりの手応えを感じています。

しかし、そうした将来に向けた確かな動きがある一方で、総体的には北海道経済を取り巻く環境はまだまだ厳しい状況が続いており、今後、これまでの蓄積や土台を最大限に活かしながら、自立性の高い活力ある北海道の創造に向けた重点的な取組を一層加速させなければなりません。

そのためには、時代の潮流の変化をしっかりと見極めつつ、戦略とスピード性を重視しながら、雇用の創出をはじめ地域産業力の向上や新産業・新事業の創出、北海道ブランドの強化といった「経済再建」に向けた取組を一層加速するとともに、未来を担

う次世代の育成や豊かな自然環境の保全・継承、暮らしの安全・安心の確保、さらには地域の主体性が発揮できる北海道ならではの「地域主権」の取組などを一層力強く進めてまいりたいと考えております。

また現在、道財政は、かつてない未曾有の危機に直面していますが、子どもたちの未来のためにも、徹底した「行財政構造改革」を推し進め、知恵と力を結集し、職員一丸となつてこの難局を乗り越えていく決意です。引き続き、道民の皆様の一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

北海道はいま、明治開拓期や戦後改革に匹敵する大きな転換期を迎えています。その歴史的な意義を踏まえ、残された任期道民の皆様とのパートナーシップを深めながら、世界、そして未来を見据え、夢のある新生北海道を築き上げるために全力を尽くしてまいりたいと考えています。

本年が、輝かしい将来に向けた着実なる発展の年となりますよう、心からお祈り申し上げます。新年のごあいさつとさせていただきます。

商工大会全国大会開かれる入会

十一月二十五日、東京都渋谷区のNHKホールで「第四十五回商工会全国大会が挙行され、「小規模企業支援体制の再構築」など五項目の大会決議が満場一致で採択された。

商工会を取り巻く環境は、市町村合併の進展に伴う合併問題への対応をはじめ、三位一体改革による国庫補助金の見直しなど著しく変化している。

一方、商工会地域においては、事業所数の減少や少子高齢化に伴う人口減少傾向が強まるなかで、産業・コミュニティの再生に向けたより実践的な地域戦略づくりが早急に求められているなど、解決すべき課題が山積している。

こうした課題に商工会が的確かつ迅速に対応し、会員や行政をはじめ地域の期待にこたえるためには、商工会同士の合併や広域連携の促進による組織の合理化、職員の資質向上、財政基盤の強化に努めるとともに、商工会、県連、全国連間のネットワーク機能を有効に活用して、支援機能の拡充と会員サービスの向上に積極的に取り組んでいかなければならない。



大会には、北海道からの二百二人をはじめ、全国から約三千人の商工会員が出席。清家孝全国連会長の挨拶のあと、来賓の内閣総理大臣（代理長勢内閣官房副長官）、二階経済産業大臣及び武部自民党幹事長など各政党の代表者が祝辞を述べた。

続いて、五項目の決議案を代表者が意見表明し、原案どおり満場一致で採択された。

この後表彰・感謝状の授与が行われ大会を終えた。（本道関係被表彰者は九面に掲載）

【第四十五回商工会全国大会決議内容】

- 一、小規模企業支援体制の再構築
- 一、小規模事業対策に対する継続的な国の関与
- 一、まちづくりの推進のための新たな枠組みの構築
- 一、中小企業政策金融の強化・拡充
- 一、企業力向上のための中小企業政策の拡充等
- 一、商工会組織の強化

経営者の退職金制度を知っていますか？

「小規模企業共済」ってのは
経営者が事業をやめたり、
役員を退いたときなどに備える

退職金制度
なんだって！

将来もらえる共済金は
一括で受け取ると
退職所得扱い
になって税制上の
Wメリット！

掛金は
節税
にもなるのよ！

●本制度についてのお問い合わせ・お申し込みは

お近くの **商工会** 又は **北海道商工会連合会** へ

【制度内容は次のホームページをご覧ください。〈<http://www.smrj.go.jp/>〉】

…………… 本制度は、独立行政法人 中小企業基盤整備機構が運営しております。……………

北広島商工会

会 長 澤田 傳明

011・373・3333
北広島市中央

当別町商工会

会 長 河村 佳男

0133・23・2447
石狩郡当別町

新篠津村商工会

会 長 工藤 信夫

0126・57・2231
石狩郡新篠津村

厚田村商工会

会 長 沢田 富男

0133・78・2513
石狩市厚田区

浜益村商工会

会 長 大山 弘行

0133・79・3205
石狩市浜益区

函館市銭亀沢商工会

会 長 中浜 八郎

0138・58・3057
函館市銭亀町

函館市亀田商工会

会 長 大角 正治

0138・47・1771
函館市美原

松前商工会

会 長 工藤 國洋

0139・42・2339
松前郡松前町

福島町商工会

会 長 小笠原幸助

0139・47・2272
松前郡福島町

知内商工会

会 長 白井 政則

01392・5・5340
上磯郡知内町

木古内商工会

会 長 木元 護

01392・2・2046
上磯郡木古内町

上磯町商工会

会 長 宮崎 高志

0138・73・2408
上磯郡上磯町

大野町商工会

会 長 花巻 徹

0138・77・8107
亀田郡大野町

七飯町商工会

会 長 横田 有一

0138・65・7111
亀田郡七飯町

戸井町商工会

会 長 尾関 忠義

0138・82・2010
函館市汐首町

恵山町商工会

会 長 藤原 靖孝

0138・83・3221
函館市中浜町

樫法華商工会

会 長 杉林 千一

0138・86・2793
函館市新八幡町

南茅部商工会

会 長 関根 弘

01372・2・3407
函館市白尻町

鹿部商工会

会 長 大澤喜代治

01372・7・3344
茅部郡鹿部町

厚沢部商工会

会 長 中島 修一

0139・64・3024
松山郡厚沢部町

今金町商工会

会 長 水野 進

01378・2・0724
瀬棚郡今金町

島牧商工会

会 長 中田 仁史

0136・75・6231
島牧郡島牧村

寿都商工会

会 長 清水 稔

0136・62・2185
寿都郡寿都町

黒松内町商工会

会 長 茂尾 実

0136・72・3231
寿都郡黒松内町

江差商工会

会 長 飯田 隆一

0139・52・0531
松山郡江差町

上ノ国町商工会

会 長 小林 恭平

0139・55・2121
松山郡上ノ国町

瀨棚町商工会

会 長 神田 光彦

01378・7・3435
久遠郡せたな町瀨棚区

北松山町商工会

会 長 神野 政美

01378・4・5406
久遠郡せたな町北松山区

留寿都商工会

会 長 石川 博義

0136・46・3453
虻田郡留寿都村

喜茂別町商工会

会 長 新居 修二

0136・33・2329
虻田郡喜茂別町

京極町商工会

会 長 藤澤 喬

0136・42・2038
虻田郡京極町

共和町商工会

会 長 熊倉 正雄

0135・73・2475
岩内郡共和町

奥尻商工会

会 長 石田 鐵二

01397・2・3030
奥尻郡奥尻町

二七〇町商工会

会 長 櫻原 和雄

0136・44・2214
虻田郡二七〇町

真狩村商工会

会 長 陰能 次一

0136・45・2126
虻田郡真狩村

瀨棚町商工会

会 長 神田 光彦

01378・7・3435
久遠郡せたな町瀨棚区

北松山町商工会

会 長 神野 政美

01378・4・5406
久遠郡せたな町北松山区

留寿都商工会

会 長 石川 博義

0136・46・3453
虻田郡留寿都村

喜茂別町商工会

会 長 新居 修二

0136・33・2329
虻田郡喜茂別町

京極町商工会

会 長 藤澤 喬

0136・42・2038
虻田郡京極町

共和町商工会

会 長 熊倉 正雄

0135・73・2475
岩内郡共和町

泊村商工会

会 長 宮谷 秀吉

0135・75・3231
古宇郡泊村

神恵内村商工会

会 長 岩澤 克明

0135・76・5115
古宇郡神恵内村

謹賀新年



栗沢町商工会 会 長 井形 昇 0126・45・2002	北村商工会 会 長 奈良 健二 0126・55・3926	江部乙商工会 会 長 梅野 重勝 0125・75・2529	三笠市商工会 会 長 森田 三男 01267・2・2249	赤井川村商工会 会 長 辻 康 0135・34・6755	仁木町商工会 会 長 津司 康雄 0135・32・2689	古平町商工会 会 長 吉野 浩次 0135・42・2377	積丹町商工会 会 長 山本 俊三 0135・44・2011
妹背牛商工会 会 長 佐藤 義明 0164・32・2025	新十津川町商工会 会 長 入井 繁 0125・76・2571	浦臼町商工会 会 長 岸 泰夫 0125・67・3331	月形商工会 会 長 神田 勝行 0126・53・2341	長沼町商工会 会 長 岩城 榮市 0123・88・2221	由仁町商工会 会 長 大橋 一正 0123・83・2136	奈井江町商工会 会 長 三原 敏彦 0125・65・2151	南幌町商工会 会 長 松田 憲明 011・378・2728
							
当麻町商工会 会 長 善光 英治 0166・84・2325	東神楽町商工会 会 長 高橋 興志 0166・83・2543	鷹栖町商工会 会 長 栗林 健治 0166・87・2210	旭川北商工会 会 長 大西 国広 0166・57・2410	山部商工会 会 長 佐々木 一郎 0167・42・2409	旭川東商工会 会 長 円山 宏一 0166・36・1042	永山商工会 会 長 中村 彰利 0166・48・1651	旭川南商工会 会 長 山本 孝博 0166・61・3661
南富良野町商工会 会 長 曾慶 一介 0167・52・2605	中富良野町商工会 会 長 矢原 俊英 0167・44・2606	上富良野町商工会 会 長 仲島 康行 0167・45・2191	美瑛町商工会 会 長 福井 努 0166・92・1175	東川町商工会 会 長 安原 芳博 0166・82・2750	上川町商工会 会 長 濱中 昌朋 01658・2・3111	愛別町商工会 会 長 南 一也 01658・6・5240	比布商工会 会 長 荒尾 孝司 0166・85・2220
音威子府村商工会 会 長 佐近 勝 01656・5・3039	美深町商工会 会 長 藤守 光治 01656・2・1014	下川町商工会 会 長 夏野 俊一 01655・4・2238	風連町商工会 会 長 富永 紀治 01655・3・2077	朝日商工会 会 長 菅原清一郎 016528・2617	剣淵商工会 会 長 江端 茂 016534・2648	和寒町商工会 会 長 塚崎 正 016532・2341	占冠村商工会 会 長 夏井 忠之 0167・56・2121

中川町商工会
会 長 佐藤 正
01656・7・2117

増毛町商工会
会 長 澤井 享司
0164・53・2319
増毛郡増毛町

小平町商工会
会 長 横山 徹
0164・59・1111
留萌郡小平町

苫前町商工会
会 長 菊地 暢
0164・65・4121
苫前郡苫前町

羽幌町商工会
会 長 石川 士史
0164・62・2209
苫前郡羽幌町

初山別村商工会
会 長 鎌田 健治
0164・67・2911
苫前郡初山別村

遠別商工会
会 長 兼平 忠義
01632・7・2245
天塩郡遠別町

天塩商工会
会 長 瀬越 正己
01632・2・1045
天塩郡天塩町

幌延町商工会
会 長 三上 之世
01632・5・1428
天塩郡幌延町

猿払村商工会
会 長 指本 善明
01635・2・3076
宗谷郡猿払村

浜頓別町商工会
会 長 中村 忠勝
01634・2・2369
枝幸郡浜頓別町

中頓別町商工会
会 長 村山 義明
01634・6・1416
枝幸郡中頓別町

枝幸町商工会
会 長 河村 昭和
01636・2・1262
枝幸郡枝幸町

歌登町商工会
会 長 野村 正一
01636・8・2321
枝幸郡歌登町

豊富町商工会
会 長 木下 耕一
0162・82・1145
天塩郡豊富町

礼文町商工会
会 長 北野 昇二
01638・6・1376
礼文郡礼文町



利尻町商工会
会 長 吉安 隆也
01638・4・2210
利尻郡利尻町

利尻富士町商工会
会 長 中瀬 正
01638・2・1125
利尻郡利尻富士町

東藻琴村商工会
会 長 高橋 孝昭
0152・66・2609
網走郡東藻琴村

女満別町商工会
会 長 鈴木 康悦
01527・4・2641
網走郡女満別町

津別町商工会
会 長 有岡 惇二
01527・6・2191
網走郡津別町

斜里町商工会
会 長 土橋 利文
01522・3・2185
斜里郡斜里町

清里町商工会
会 長 多田 一信
01522・5・2628
斜里郡清里町

小清水町商工会
会 長 奥村 誠
0152・62・2608
斜里郡小清水町

端野町商工会
会 長 東 保行
0157・56・3000
常呂郡端野町

訓子府町商工会
会 長 久島 力雄
0157・47・2241
常呂郡訓子府町

置戸町商工会
会 長 細川 昭夫
0157・52・3520
常呂郡置戸町

佐呂間町商工会
会 長 関東 俊彦
01587・2・3448
常呂郡佐呂間町

常呂町商工会
会 長 佐藤 栄
0152・54・2249
常呂郡常呂町

生田原町商工会
会 長 斎藤 憲二
01584・5・2117
紋別郡遠軽町生田原

丸瀬布町商工会
会 長 谷口 彊
01584・7・2121
紋別郡遠軽町丸瀬布

白滝村商工会
会 長 奥山 壽雄
01584・8・2262
紋別郡遠軽町白滝

上湧別町商工会
会 長 西川 仁史
01586・2・2278
紋別郡上湧別町

湧別町商工会
会 長 寺本 信市
01586・5・2553
紋別郡湧別町

滝上町商工会
会 長 品田 恒男
015829・2169
紋別郡滝上町

興部町商工会
会 長 阿部 昭一
01588・2・2217
紋別郡興部町

西興部村商工会
会 長 田尾 忠夫
01588・7・2974
紋別郡西興部村

雄武町商工会
会 長 富樫 高志
01588・4・3141
紋別郡雄武町

豊浦町商工会
会 長 村井 洋一
0142・83・2221
虻田郡豊浦町

虻田町商工会
会 長 朝倉 英隆
0142・76・2311
虻田郡虻田町

洞爺村商工会
会 長 橋本志津男
0142・87・2111
虻田郡洞爺村

大滝村商工会
会 長 阿戸 辰雄
0142・68・6353
有珠郡大滝村

壮瞥町商工会
会 長 堀口 一夫
0142・66・2151
有珠郡壮瞥町

白老町商工会
会 長 川田 憲秀
0144・82・2775
白老郡白老町

早来町商工会
会 長 中村 幸三
0145・22・2789
勇払郡早来町

追分町商工会
会 長 **堀 喜代衛**
勇払郡追分町
☎ 0145・25・2154

静内町商工会
会 長 **會澤 實**
静内郡静内町
☎ 0146・42・0041

新得町商工会
会 長 **古川 盛**
上川郡新得町
☎ 0156・64・5324

大樹町商工会
会 長 **藤江 英二**
広尾郡大樹町
☎ 01558・6・2126

足寄町商工会
会 長 **加藤 晴敏**
足寄郡足寄町
☎ 0156・25・2236

阿寒町商工会
会 長 **金山 泰明**
釧路市阿寒町
☎ 0154・66・3311

厚真町商工会
会 長 **岡部 純**
勇払郡厚真町
☎ 0145・27・2456

三石町商工会
会 長 **富永 信**
三石郡三石町
☎ 0146・33・3101

清水町商工会
会 長 **牧野 昭夫**
上川郡清水町
☎ 0156・62・2208

広尾町商工会
会 長 **武田 孝**
広尾郡広尾町
☎ 01558・2・3101

陸別町商工会
会 長 **山田 一雄**
足寄郡陸別町
☎ 0156・27・3161

鶴居村商工会
会 長 **大津 泰則**
阿寒郡鶴居村
☎ 0154・64・2453

鵠川町商工会
会 長 **新田 富夫**
勇払郡鵠川町
☎ 0145・42・2276

様似町商工会
会 長 **南 正**
様似郡様似町
☎ 0146・36・2416

芽室町商工会
会 長 **松久 恭治**
河西郡芽室町
☎ 0155・62・2339

幕別町商工会
会 長 **瀬上 良明**
中川郡幕別町
☎ 0155・54・2703

浦幌町商工会
会 長 **竹田 悦郎**
十勝郡浦幌町
☎ 015・576・2186

白糠町商工会
会 長 **清水 一芳**
白糠郡白糠町
☎ 01547・2・2345

穂別町商工会
会 長 **遠藤 重幸**
勇払郡穂別町
☎ 0145・45・2266

えりも町商工会
会 長 **砂原 勲**
幌泉郡えりも町
☎ 01466・2・2241

釧路町商工会
会 長 **中嶋 嘉昭**
釧路郡釧路町
☎ 0154・36・2133

釧路町商工会
会 長 **中嶋 嘉昭**
釧路郡釧路町
☎ 0154・36・2133

音別町商工会
会 長 **佐藤 紀二**
釧路市音別町
☎ 01547・6・2532

日高町商工会
会 長 **金澤 清吉**
沙流郡日高町
☎ 01457・6・2106

音更町商工会
会 長 **山本 巖**
河東郡音更町
☎ 0155・42・2246

池田町商工会
会 長 **伊藤征四郎**
中川郡池田町
☎ 015・572・2135

厚岸町商工会
会 長 **運上 欽也**
厚岸郡厚岸町
☎ 0153・52・3185

別海町商工会
会 長 **篠田 紮**
野付郡別海町
☎ 0153・75・2844

平取町商工会
会 長 **山田喜代太**
沙流郡平取町
☎ 01457・2・2329

士幌町商工会
会 長 **有澤 忠雄**
河東郡士幌町
☎ 01564・5・2614

中札内村商工会
会 長 **高嶋 重信**
河西郡中札内村
☎ 0155・67・2204

池田町商工会
会 長 **伊藤征四郎**
中川郡池田町
☎ 015・572・2135

浜中町商工会
会 長 **栗本 英彌**
厚岸郡浜中町
☎ 0153・62・2144

中標津町商工会
会 長 **大橋 清勝**
標津郡中標津町
☎ 0153・72・2720

門別町商工会
会 長 **金村 昌広**
沙流郡門別町
☎ 01456・2・6301

上士幌町商工会
会 長 **長屋 光男**
河東郡上士幌町
☎ 01564・2・2339

更別村商工会
会 長 **赤津寛一郎**
河西郡更別村
☎ 0155・52・2010

豊頃町商工会
会 長 **大谷 友則**
中川郡豊頃町
☎ 015・574・2206

標茶町商工会
会 長 **栗田 和行**
川上郡標茶町
☎ 015・485・2264

標津町商工会
会 長 **藤本 満**
標津郡標津町
☎ 0153・82・2333

新冠町商工会
会 長 **橋本 正美**
新冠郡新冠町
☎ 0146・47・2421

鹿追町商工会
会 長 **三井 福成**
河東郡鹿追町
☎ 0156・66・2107

忠類村商工会
会 長 **加藤 修治**
広尾郡忠類村
☎ 01558・8・2141

本別町商工会
会 長 **岡崎 勉**
中川郡本別町
☎ 0156・22・2529

弟子屈町商工会
会 長 **桐木 茂雄**
川上郡弟子屈町
☎ 015・482・2259

羅臼町商工会
会 長 **阿部 満晴**
目梨郡羅臼町
☎ 0153・87・2300

謹賀新年



全国物産展

本道から十二商工会が参加

全国連主催の「第十九回ニッ

ポ」全国むらおこし展」が十一月二

の揃えてお国自慢」が十一月二

十五日から二十七日までの三日

間、東京都豊島区の池袋サンシャ

インシティで開催された。

期間中の来場者は昨年度の十

四万三千人を上回る、約十四万

五千人（対前年度比一・三パー

セント増）を集め、流通業者

（バイヤー）も対前年度比三十

三・八パーセント増の約三百名

を集めた。

同物産展は、むらおこし事業

で開発された特産品を中心に、

全国各地の特色を活かした産品

を一堂に集めPRするとともに、

販路開拓を目指して開催されて

いるもの。

全国から約五百商工会（約五

千品目）が出席し、本道からは

昨年度の六商工会（六企業）を

大きく上回る十二商工会（十四

企業）の参加があり、昆布や鮭

珍味など八十三品目を展覧した。

うち二商工会（二企業）が「ふ

るさと茶屋（イトインコー）

に出席、本道の食材をその場で

提供し、来場者から好評を得て

いた。

期間中の北海道ブーの全体

売上も、前年度比二十一パーセ

ント増となり、特産品PR・販

路拡大等に大きな成果をあげる

ことができた。

また会場内では、「抽選会」

や「タイムセール」、「お買い物

スタンプラリー」などの各種イ

ベントが繰り広げられ、本道か

らも特産品コンテストへの出品

やスタンプラリーへの景品提供

など北海道特産品PR活動を通

じて、北海道のイメージアップ

に一役買っていた。

また会場内では、「抽選会」

や「タイムセール」、「お買い物

スタンプラリー」などの各種イ

ベントが繰り広げられ、本道か

らも特産品コンテストへの出品

やスタンプラリーへの景品提供

など北海道特産品PR活動を通

じて、北海道のイメージアップ

に一役買っていた。

また会場内では、「抽選会」

や「タイムセール」、「お買い物

スタンプラリー」などの各種イ

ベントが繰り広げられ、本道か

らも特産品コンテストへの出品

やスタンプラリーへの景品提供

など北海道特産品PR活動を通

じて、北海道のイメージアップ

に一役買っていた。

また会場内では、「抽選会」

や「タイムセール」、「お買い物

スタンプラリー」などの各種イ

ベントが繰り広げられ、本道か

らも特産品コンテストへの出品

やスタンプラリーへの景品提供

など北海道特産品PR活動を通

じて、北海道のイメージアップ

に一役買っていた。

また会場内では、「抽選会」

や「タイムセール」、「お買い物

スタンプラリー」などの各種イ

ベントが繰り広げられ、本道か

らも特産品コンテストへの出品

やスタンプラリーへの景品提供

など北海道特産品PR活動を通

じて、北海道のイメージアップ

に一役買っていた。

また会場内では、「抽選会」

や「タイムセール」、「お買い物

スタンプラリー」などの各種イ

ベントが繰り広げられ、本道か

らも特産品コンテストへの出品

やスタンプラリーへの景品提供

など北海道特産品PR活動を通

じて、北海道のイメージアップ

に一役買っていた。

また会場内では、「抽選会」

や「タイムセール」、「お買い物

スタンプラリー」などの各種イ

ベントが繰り広げられ、本道か

らも特産品コンテストへの出品

やスタンプラリーへの景品提供

など北海道特産品PR活動を通

じて、北海道のイメージアップ

に一役買っていた。

また会場内では、「抽選会」

や「タイムセール」、「お買い物

スタンプラリー」などの各種イ

ベントが繰り広げられ、本道か

らも特産品コンテストへの出品

やスタンプラリーへの景品提供

など北海道特産品PR活動を通

じて、北海道のイメージアップ

に一役買っていた。

また会場内では、「抽選会」

や「タイムセール」、「お買い物

スタンプラリー」などの各種イ

ベントが繰り広げられ、本道か

らも特産品コンテストへの出品

やスタンプラリーへの景品提供

など北海道特産品PR活動を通

じて、北海道のイメージアップ

に一役買っていた。

また会場内では、「抽選会」

や「タイムセール」、「お買い物

スタンプラリー」などの各種イ

ベントが繰り広げられ、本道か

らも特産品コンテストへの出品

やスタンプラリーへの景品提供

など北海道特産品PR活動を通

じて、北海道のイメージアップ

に一役買っていた。

また会場内では、「抽選会」

や「タイムセール」、「お買い物

スタンプラリー」などの各種イ

ベントが繰り広げられ、本道か

らも特産品コンテストへの出品

やスタンプラリーへの景品提供

など北海道特産品PR活動を通

じて、北海道のイメージアップ

に一役買っていた。

また会場内では、「抽選会」

や「タイムセール」、「お買い物

スタンプラリー」などの各種イ

ベントが繰り広げられ、本道か

らも特産品コンテストへの出品

やスタンプラリーへの景品提供

など北海道特産品PR活動を通

じて、北海道のイメージアップ

に一役買っていた。

また会場内では、「抽選会」

や「タイムセール」、「お買い物

スタンプラリー」などの各種イ

ベントが繰り広げられ、本道か

らも特産品コンテストへの出品

やスタンプラリーへの景品提供

など北海道特産品PR活動を通

じて、北海道のイメージアップ

に一役買っていた。

また会場内では、「抽選会」

や「タイムセール」、「お買い物

スタンプラリー」などの各種イ

ベントが繰り広げられ、本道か

らも特産品コンテストへの出品

やスタンプラリーへの景品提供

など北海道特産品PR活動を通

じて、北海道のイメージアップ

に一役買っていた。

また会場内では、「抽選会」

や「タイムセール」、「お買い物

スタンプラリー」などの各種イ

ベントが繰り広げられ、本道か

らも特産品コンテストへの出品

やスタンプラリーへの景品提供

など北海道特産品PR活動を通

じて、北海道のイメージアップ

に一役買っていた。

また会場内では、「抽選会」

や「タイムセール」、「お買い物

スタンプラリー」などの各種イ

ベントが繰り広げられ、本道か

らも特産品コンテストへの出品

やスタンプラリーへの景品提供

など北海道特産品PR活動を通

じて、北海道のイメージアップ

に一役買っていた。

また会場内では、「抽選会」

や「タイムセール」、「お買い物

スタンプラリー」などの各種イ

ベントが繰り広げられ、本道か

らも特産品コンテストへの出品

やスタンプラリーへの景品提供

など北海道特産品PR活動を通

じて、北海道のイメージアップ

に一役買っていた。

また会場内では、「抽選会」

や「タイムセール」、「お買い物

スタンプラリー」などの各種イ

ベントが繰り広げられ、本道か

らも特産品コンテストへの出品

やスタンプラリーへの景品提供

など北海道特産品PR活動を通

じて、北海道のイメージアップ

に一役買っていた。

また会場内では、「抽選会」

や「タイムセール」、「お買い物

スタンプラリー」などの各種イ

ベントが繰り広げられ、本道か

らも特産品コンテストへの出品

やスタンプラリーへの景品提供

など北海道特産品PR活動を通

じて、北海道のイメージアップ

に一役買っていた。

また会場内では、「抽選会」

や「タイムセール」、「お買い物

スタンプラリー」などの各種イ

ベントが繰り広げられ、本道か

らも特産品コンテストへの出品

やスタンプラリーへの景品提供

など北海道特産品PR活動を通

じて、北海道のイメージアップ

に一役買っていた。

また会場内では、「抽選会」

や「タイムセール」、「お買い物

スタンプラリー」などの各種イ

ベントが繰り広げられ、本道か

らも特産品コンテストへの出品

やスタンプラリーへの景品提供

など北海道特産品PR活動を通

じて、北海道のイメージアップ

に一役買っていた。

また会場内では、「抽選会」

や「タイムセール」、「お買い物

スタンプラリー」などの各種イ

ベントが繰り広げられ、本道か

らも特産品コンテストへの出品

やスタンプラリーへの景品提供

など北海道特産品PR活動を通

じて、北海道のイメージアップ

に一役買っていた。

また会場内では、「抽選会」

や「タイムセール」、「お買い物

スタンプラリー」などの各種イ

ベントが繰り広げられ、本道か

らも特産品コンテストへの出品

やスタンプラリーへの景品提供

など北海道特産品PR活動を通

じて、北海道のイメージアップ

に一役買っていた。

また会場内では、「抽選会」

や「タイムセール」、「お買い物

スタンプラリー」などの各種イ

ベントが繰り広げられ、本道か

らも特産品コンテストへの出品

やスタンプラリーへの景品提供

など北海道特産品PR活動を通

じて、北海道のイメージアップ

に一役買っていた。

また会場内では、「抽選会」

や「タイムセール」、「お買い物

スタンプラリー」などの各種イ

ベントが繰り広げられ、本道か

らも特産品コンテストへの出品

やスタンプラリーへの景品提供

など北海道特産品PR活動を通

じて、北海道のイメージアップ

に一役買っていた。

道商工連における組織改革の動き

道商工連では、広範な地域で商工会の合併・広域連携を推進するための支援体制強化や厳しい財政状況と人員削減のなかでの効率的・効果的な組織運営に向けた今後の方向性を検討することとして、

「組織再編等検討委員会」（委員長・大山弘行副会長）を設置した。

十一月七日に第一回委員会が開かれ、平成十五年度機構改革以降を中心とした商工会への支援体制強化の経過、連合会の財政の現状、道の財政再建の動きと連合会運営の課題、組織再編に係る具体的検討項目などに

ついて事務局から説明。

特に、財政面では会費等収入の減少傾向のなか、道の財政立て直しプラン等による補助金削減があり、一般会計の単年度収支差額の赤字が生じ、今後拡大する状況で、短期・中期的な人件費削減計画や一般事業費・管理費削減計画の必要性が確認された。

委員会における具体的検討項目は、「連合会各部の再編と人員配置数」「支所再編と管内連合会のあり方」「連合会の事業再構築」などとなっている。

支所再編については、平成十一年度道商工連地域振興委員会の答申があり、重点支所と圏域内他支所の連携による六圏域制への移行などが示されたが、

秋の叙勲・褒章受章者

平成十七年秋の叙勲・褒章で、次のとおり商工会関係者が受章した。

＜旭日双光章＞▽鈴木衛三郎（厚沢部商工会前会長）▽小野三郎（上富良野町商工会会員）▽福田和雄（大樹町商工会会員）＜瑞宝双光章＞▽小林孝好（厚沢部商工会会員）▽浮穴孝良（江部乙商工会会員）▽紺野芳

夫（清水町商工会）

＜瑞宝単光章＞▽菊地善三（乙部町商工会会員）▽坂東弘（剣淵商工会会員）▽野中信一（上川町商工会会員）▽前田充弘（上富良野町商工会会員）▽竹中正信（清水町商工会会員）

＜藍綬褒章＞▽山鼻節郎（函館市銭亀沢商工会会員）

＜黄綬褒章＞▽荒井孝治（三笠市商工会副会長）▽江野余吉（羽幌町商工会会員）

それらの内容を再検討することとしている。

第二回委員会は、十二月二十日に開かれ、十八年度の道の商工会関係補助金概要と連合会財政シミュレーションや人員削減のなかでの業務分担などが検討された。

今後のスケジュールとしては、一月の理事会に中間報告、四月の理事会までに一定の方向性をまとめて答申する予定である。

自民党武部幹事長

中川農林水産大臣

らに要望

道商工連の正副会長

道商工連は商工会全国大会前日の十一月二十四日、有岡会長が松久・藤守・佐藤・大山の四副会長と五十嵐専務理事らとともに、自由民主党本部及び農林水産省、衆参両議院会館などに道選出国会議員を訪ね、北海道における社会資本整備の推進と地域経済の活性化、及び商工会全国大会決議事項の実現について要望した。

済の活性化関連

一、北海道新幹線「新青森～新函館」間の早期完成と「新函館～札幌」間の早期着工・早期完成

二、北海道高規格幹線道路の建設促進

三、災害に強い国土づくりに必要な公共施設等の整備促進

四、世界自然遺産に登録された知床とその周辺地域など観光資源の保全と、シーニックバイウェイ構想など観光基盤の整備

五、公営住宅、医療、福祉、文化等の公共公益施設の街なかへの整備促進

「第四十五回商工会全国大会」の決議に関する要望

要望項目は、全国大会の決議内容



火災、落雷、破裂・爆発、風災・雪災

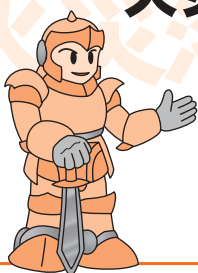
火災共済に加入して安心ある日々を!!

道の損失補償10億円

お問い合わせは各商工会又は下記まで

北海道火災共済協同組合

札幌市中央区北1条西7丁目 プレスト1・7 TEL(011) 231-1322



「コンパクトなまちづくりの実現を目指して」総決起集会 中心市街地の活性化の拡充強化等五項目を決議

道商工連・道商連・道中央会 氏が「町村部の中心市街地の現状と問題点」、札幌狸小路商店街振興組合副理事長菊池恒氏が「都市部の中心市街地の現状と問題点」について意見発表を行った。

第一部の基調講演では「コンパクトなまちづくりの実現を目指して」をテーマに流通経済大学経済学部教授原田英生氏が講演。「まちづくりは、商店街という狭い視点ではなく「まち」を多面的、重層的に捉え、幅広い人達が参加することが必要」と提言した。その後の意見発表では、羽幌町商工会長石川士史



会員皆様の善意に感謝します

台風十四号災害義援金「報告

道商工連では、九月六日からの台風十四号の豪雨等により、四国・九州・中国地方を中心とする被災した商工業者を救済するため、道内各商工会（会員・青年部員・女性部員・職員）を対象に、義援金を募集しました。

義援金は、四百万二千四百八十円（平成十七年十二月十九日現在）に上り、全国商工会連合会を経由して被災された方々にお贈りいたしました。

ご協力いただきました皆様に感謝申し上げますと共に義援金の結果を報告いたします。

た。

第二部の集会決議では、道中央会の東廣副会長が決議文を発表し、本総決起集会を閉じた。

決議内容は、次のとおり。

一、コンパクトなまちづくりの理念を確立すること

一、「まちづくり推進法」（仮称）等、新まちづくり三法を制定すること

一、コミュニティの再生と共生によるまちづくりを推進すること

一、中心市街地の活性化対策の拡充強化を図ること
一、（仮称）北海道まちづくり条例を制定すること

観光・ビジネス・ご婚礼・ご会合に
心をこめたおもてなし。

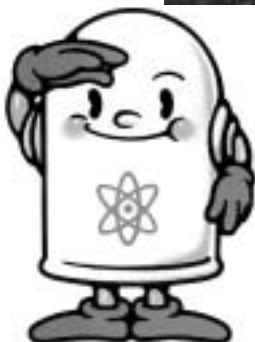
【ご宿泊】
【ご婚礼】
【ご宴会】
【ご会合】



ホテル札幌カーテンパレス

〒060-0001 札幌市中央区北1条西6丁目 TEL/011-261-5311
URL <http://www.hotelgp-sapporo.com/>

体験型「科学とエネルギーのコミュニティーセンター」



北海道電力 原子力PRセンター

とまりん館

〒045-0201 古宇郡泊村大字堀株村字古川45番1

☎0135-75-3001

休館日／毎週月曜日・年末年始 開館時間／展示棟9:00～17:00 プール棟10:00～21:00
入館料・プール利用料／無料《ホームページアドレス》<http://www.hepco.co.jp>

ともに輝く明日のために。
Light up your future.

ほくてん

関係行事予定

野々村加代子 (由仁町)
小田恵美子 (南富良野町)